



「まつかぜ」による親子の体験航海を実施しました。

平成27年5月10日（日）、敦賀港のきらめきみなと館と金ヶ崎緑地周辺において、「親子のフェスティバル」が開催されました。このイベントは、親と子・仲間・地域・自然とのふれあい等を通じて青少年の健全育成を図ることを目的に、青少年健全育成敦賀市民会議が主催したもので、昭和58年の第1回開催から今回で33回目となり、当事務所としては5回目の参加協力となりました。

当日は、多少風が強かったものの天候に恵まれ、多くの家族連れが会場を訪れる中、当事務所では港湾業務艇「まつかぜ」による「敦賀港内一周体験航海」を午前10時から午後3時までの計5回運航し、約100名もの親子が乗船しました。

船内では、港湾施設の概要や取り扱う貨物などの説明を行い、乗船された皆さんは普段見ることのできない海からの眺めや港の役割に大変興味を示していました。

子供達からは「楽しかった」「また乗りたい」などの嬉しい声も聞くことができました。

また、フェスティバルでは海上自衛隊の支援艦や海上保安部の巡視艇が一般公開されたほか、子供達の大好きなプラレール・消防車への乗車体験など様々なイベントが実施され、多くの親子で賑わいを見せていました。



「まつかぜ」の出港を見送る親子



港湾の役割などを興味津々に聞く親子



体験航海を終えて・・・



きらめきみなと館内での様子